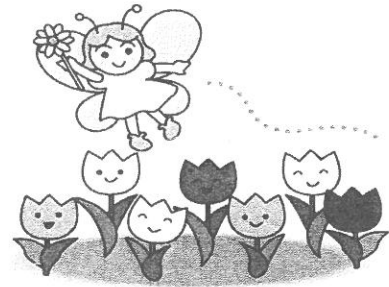


ほけんだより3月

鹿児島市立明和小学校 令和5年3月1日(水)



教室からは、卒業式に向けて「お別れの言葉」や「卒業式の歌」を練習している声が聞こえてきます。

春は、別れの季節と同時に、出会いの季節でもあります。中学校入学や進級などにより、4月から人生の新たな1ページが始まります。この春は、生活リズムを整え、その準備期間として有効に使いましょう。

3月3日は「耳の日」です!

普段の生活の中で、耳を大切にできているか振り返ってみましょう。



耳元で大きな声を出さない



耳や耳の近くを叩かない



鼻をかむときは片方ずつ押さえる



2年生と6年生で保健の授業が行われました。子どもたちの感想を読むと、普段の生活の中で何げないことから、たくさんのことを学んでいるなと感じました。



2年生

「わたしのたんじょう」

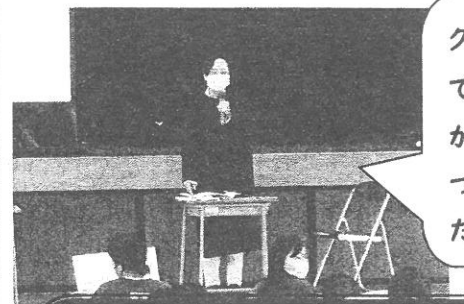
赤ちゃんの始まりは、ゴマよりも小さかったんだね。お母さんからたくさん栄養をもらって、お腹の中で大きくなるね。



生まれたての赤ちゃんは、「思っていたよりも、おもしろい〜!」



DVDで薬物について学んだよ。色々な種類の薬物があって、体に影響を及ぼす作用があることを知ったね。



クイズ形式で、考えながら薬物について学んだよ。

6年生

「薬物乱用防止教室」

学校薬剤師の上園先生が講話してくださいました。

2年生の保護者の皆様には、事前にお子様が生まれるまで生まれた時に関するアンケートをお願いしました。全員の内容を読み上げてあげたいと思うほど、心あたたまる内容ばかりでした。ご協力ありがとうございました。

2年2組 竹之内 聡佑 さん

まい日そうすけのためにいっぱいえいようをおくってくれてありがとう。パパはママがそうすけをうむときに、すごくおうえんしてくれてありがとう。そうすけがぶじにうまれたのは、パパとママのおかげだよ。



6年1組 新留 ひかり さん

テレビで薬物を使っている人がいるということは知っていましたが、わたしが思っていた以上に薬物を使っている人が多いことを知って鹿児島にも薬物を使う人がいたら、もし自分が薬物の使用をすすめられたり、自分が薬物に手を出そうとしたりした場合は、薬物のきけん性を思い出して薬物を使わないようにしたいと思いました。薬物の使用によって自分も周りの人もいやな気持ちになってしまうことは初めて知ることができました。ありがとうございました。

6年2組 廣田 杏 さん

今まであまり「薬物」というものにふれてこなかったけど、「薬物乱用防止教室」を受けて薬物はとても怖くて、人のことすら変えてしまうことがよく分かりました。世の中には色々な物があるけど、その中での恐ろしさは凄まじいと思いました。薬物の恐ろしさをこれからも忘れずに生活して、周りにそんな人がいたら、気を付けるよう声をかけてあげたいです。